

プログラム

第一部

- ・小口太朗 作詞／吉田千秋 作曲「琵琶湖周航の歌」
- ・野上 彰作詞／小林秀雄作曲「落葉松」
- ・ドヴォルザーク作曲「家路」
- ・北原白秋作詞／山田耕筰作曲「からたちの花」(独唱:山本康寛)
- ・石川啄木作詞／越谷達之助作曲「初恋」(独唱:清水徹太郎)
- ・リラの花咲くころ(独唱:竹内直紀)
- ・松島音頭(独唱:二塚直紀) 他

第二部

- ・ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」
- ・ヴェルディ作曲 オペラ「リゴレット」より 女心の歌(独唱:清水徹太郎)
- ・プッチーニ作曲 オペラ「トスカ」より 星は光りぬ(独唱:二塚直紀)
- ・プッチーニ作曲 オペラ「蝶々夫人」より さらば愛の家よ(独唱:竹内直紀)
- ・ドニゼッティ作曲 オペラ「連隊の娘」より 友よ!今日はなんて楽しい日(独唱:山本康寛)

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

びわ湖ホール四大テノール プロフィール

びわ湖ホール声楽アンサンブルで活躍する4人のテノール歌手たちによって結成されたユニット。ラ・フォル・ジュルネびわ湖2010のキオスクステージでデビューを飾る。オペラのソリストとして活躍する歌手ならではのハイレベルな歌唱と、関西ならではの笑いをたっぷり交えた楽しいステージで話題を呼んだ。その後も、ラ・フォル・ジュルネびわ湖2011、2012、2013、2014(東京のラ・フォル・ジュルネにも初登場)、2015、びわ湖ホールロビーコンサートと相次いで出演。4度のびわ湖ホール小ホール公演は共に完売、客席を感動と笑いの渦に巻き込んだ。県内のほか、岐阜、京都、大阪、愛知、東京など、各地より公演依頼が相次ぎ、また、NHK-BSクラシック倶楽部で取り上げられ大きな反響を呼ぶなど、明るい歌声で日本を元気にすべく、活動の幅を広げている。



竹内 直紀

Naoki TAKEUCHI

京都市立芸術大学音楽学部管打楽専修卒業。卒業後に声楽に転向、同大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。第4回万里の長城国際音楽コンクール第1位。第1回エルピス声楽コンクール第1位。第19回宝塚ベガコンクール入賞。これまでに関西を中心に約100公演のオペラに出演。

ヴォーカルアンサンブルkyoto、上方オペラ工房各メンバー。関西アーティスト音楽事務所所属。豊かな響きとリリックな歌声で、アニメソングからオペラまで幅広いレパートリーで常に聴くものを楽しませている。平成16年度～23年度びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属、現在びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



山本 康寛

Yasuhiro YAMAMOTO

京都市立芸術大学声楽専攻卒業、同大学院修了。第6回長久手国際オペラ声楽コンクール入選。平成24年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。2013年第32回飯塚新人音楽コンクール第1位、第25回宝塚ベガ音楽コンクール第2位、第82回日本音楽コンクール第2位。平成27年度五島記念文化賞「オペラ新人賞」受賞。オペラでは「魔笛」タミーノ、「友人フリッツ」タイトルロール、「死の都」パウエル等を演じる。また、ミサ曲、第九などのソリストとしても活躍。超高音を駆使しアクロバティックな歌唱の一方、繊細な表現とレジーロな歌声で聴く者の心を癒してくれる。平成20年度～25年度びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。現在びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



清水 徹太郎

Tetsutaro SHIMIZU

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第33回飯塚音楽コンクール第1位、第82回日本音楽コンクール入選他多数上位入賞。指揮者からの信頼も厚く、マダムバタフライコンクールにおいてはオーケストラ団員及び指揮佐藤正浩氏より異例の特別賞が授与された。「マイイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「第九」「メサイア」「天地創造」「カルミナ・ブラーナ」等多くのソリストを務める。オペラでは「カルメン」「椿姫」「夕鶴」「魔笛」「オテロ」他多数主演・出演。音楽クリティッククラブ奨励賞、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞受賞。日本演奏連盟所属。京都市立堀川音楽高校、京都市立芸術大学、大阪音楽大学、武庫川女子大学各講師。平成20年度～22年度びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。現在びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



二塚 直紀

Naoki NIZUKA

大阪芸術大学卒業。平成16年度大阪舞台芸術新人賞、平成22年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。『カルメン』『椿姫』『トゥーランドット』ボン、『アイダ』『コジ・ファン・トゥッテ』『ルル』など様々なオペラに出演するほか、ベートーヴェン「第九」、マーラー「大地の歌」、ヴェルディ「レクイエム」などのテノールソロ、また「NHK-FMリサイタル・ノヴァ」、「題名のない音楽会」など各種演奏会に出演、好評を得ている。関西二期会会員。そのドラマティックな表現と情熱的でスピリットな歌声は常に聴く者を魅了している。平成15年度～22年度びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。現在びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。

ピアノ



河合 珠江

Tamae KAWAI

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修士課程を最優秀で修了。その後同博士課程に進み、博士号を取得した。これまで大阪、京都を中心に、海外ではチェコや中国各地で多数の演奏会に出演。2008年より毎年ソロリサイタルを開催。この夏自身初のCDアルバム「愛の哀歌」を発売した。

ソロのほか伴奏や室内楽、新曲初演等幅広い演奏活動を行っている。京都西山コーラルアカデミー、京都シティーフィル合唱団、京都ミューズ合唱団各ピアニスト。